MASUKI INFO. DESK FIGHTING REPORT

関西より発信！

No. 241
【発行・編集】
MASUKI情報デスク
増木直美
大阪府豊中市上新田2-6-25-113
TEL　090-3710-4815
FAX　06-6835-0974
http://mid.parfe.jp/
mid@jewel.ocn.ne.jp

● 祝祭日には国旗を掲げましょう・卒業式には「仰げば尊し」を！

人物発見ー全国放浪の旅

全国行脚レポート

増木重夫

ここ2ヶ月ほど、全国を回っている。

http://mid.parfe.jp/kannyo/oosakaasuobatyann/katudou/R3-9-20/top.htm

8月中ころから大阪を中心に、兵庫、京都等近辺を。そして

9-19　愛知
9-26　広島
9-28～29　札幌
10-3～4　福岡

これらの合間に、大阪を中心に、兵庫、京都等近辺

10-10～13 宮城、東京、埼玉、神奈川
10-11　衆議院議員会館に中山成彬元文科大臣表敬訪問
10-12　・東京地裁「台湾人日本国籍確認訴訟」傍聴
・「文科省不正検定を告発する有志の会」と懇談

今夜（10-15）から、金沢、富山、長野、岐阜を2泊3日で。今後、新潟、宮崎等・・・行きたいが。

いきさつと目的は、維新ファンの「大阪おばちゃんの会」谷野米子氏が、今回維新が公認した全国約100名の候補者を全部訪問したいと言い出したのだ。もちろん全部訪問などできるわけもないが。今のところ45人くらい訪問した。何とか半分くらいは行きたいが。維新に勝ってほしい、少なくとも公明には負けたくない。応援しないといけない。そのためには一人一人会って、人となりを見定め、その上で責任をもって皆に支援をお願いしよう。単に応援している維新だから、よくも知らないのに「一票を！」などと無責任なことは言えない。と言うものだ。谷野氏は視覚障害者。「私を日本中連れてけ～～」と言うので、お供で、「松井（維新の代表）のバカヤロ～～、なんでこんなにいっぱい公認したー！」などとブツブツ言いながら全国を回った。

始めは『おつきあい』だった。ところが回っているうちに大変楽しくなってきた。

そこで少々下品な一句。

『候補者訪問とかけまして、風俗めぐりと解きます。その心は、たまにいい人（娘）に出会えるから。』

会った人の2割は、「なんでこんな素晴らしいやつが日本にいるんだ！性格、思想、人格、社会性・・・まさに歩く浩然の気」。

まず、「あなたはどういう日本を創りたいのですか。」と問う。「誇りある日本を。」と答える。こっちがハッとし、背骨にびりびり電機が走る。忘れられないのが、愛知5区の岬マキ候補。言い回しが実に綺麗。選挙が終わったらもう一度会いたい。そしてもう一度日本を語っていただき、それで百人の会のパンフを作り変えるのだ。

「維新は学費の無償化を言っているが、私は反対。学費は親が苦労して払うもの。でないと子供は親を感謝しなくなる。日本は共産国家ではない。しかし、現実に国が学費を援助しないと経済的理由で学校に行けない人が出てくる。慶応の医学部など受かったら悲劇だ。優秀な生徒が学校にいけないと、それは国益を損ねる。だから、『「授業料は親が払う」という現実的にベターな対策を講じなければならない。これが政治だと思うが、いかが思われるか。』などと。日米安保や、クオーター制の話。権利ばかり教え、義務を教えない現在の学校教育、等々。かなりヘビーな話題を矢継ぎ早に約1時間ほど問う。選挙が終わってから当落にかかわらずぜひもう一度会いたい。原理原則がわかり、そのうえで現実の対処を考える。彼らと日本の未来を話したい。日本の未来を安心して託せる。そんな人に会えるのだからこんな楽しい旅はない。帰阪すると、悪友が「うまいもの食べてきたか～。」などと下世話なことを言う。あほか。うまいものを食うためだけにこんなしんどい旅ができるか。百人の会事務局長としては、選挙後、片っ端から弊会への入会をお願いしよう。百人の会のレヴェルがぐっと上がるぞ！

そして2割は市会議員から出直せ。のこり6割は特上とまで言わないが、自信をもって支援をお願いできる立派な人。候補者は全体的に青臭い。特に新人。青臭いことのどこが悪い。維新には「青臭さ」で押し切ってほしい。

自分（増木）の考えが正しいのか否か、いつも自問自答の日々。そんなに頓珍漢なことを言っているとは思はないが、それを改めて確認した。

議会質問・議員・自治体等からの報告

本誌238号の「編集後記」でさわりを紹介させていただいた、今年の月に開かれた南九州市（旧知覧町）の議会質問の公式議事録がアップされた。質問者は弊百人の会きっての論客、浜田茂久氏。質問は正しい歴史認識と大変格調高いものである。ところがこの議事録、実に気に入らない。大事な発言が抹消されているのだ。質問の後半の傍線部分。この傍線部分は、浜田議員の質問が気に入らない議員が、彼の演説に対し、「質問は何だ。早く質問しろ。」とやじった。そこで浜田議員、「黙れ非国民。もう少しで終わるから黙って聞いとれ。」と応酬したのだ。そこが消されている。私と嫁、谷野「大阪おばちゃんの会」の３人は確かに聞いた。また、最後の教育長の答弁、ぜひお読みいただきたい。　増木

南九州市　令和　３年第３回定例会（６月）　06月24日－03号

◆議員（浜田茂久）　皆さん，長い時間お疲れさまでございます。本日をもって，６月定例議会一般質問，最後となります。トリを務めさせていただきます。

今回の私の一般質問は，中学生，思春期の子どもたちの，我々の大事な子どもたちの教育問題であります。この地は，先の大東亜戦争で最後の戦いとして，特攻の英霊が飛び立ったところであります。その英霊の地で，今の中学校の教科書にとんでもない記述がされております。それは皆さん方にも御案内のとおり，性奴隷，いわゆる従軍慰安婦の問題であります。英霊の御霊に対して何としても，これは自虐感教育でありますから，中学教科書から削除すべきである。それが英霊の御霊に対する今に生きる私どもの務めであります。よって，中学校，県立高校へとつながる教育問題でありますから，本来ならば，地元県会議員が県議会議場で政府，文科省に対し物申す政治課題でありますが，全くその気配がありませんので，不肖，浜田茂久が本特攻地域でありますます議場から政府，文科省に間接的に物申したいと思います。

長引く新型コロナウイルスの拡大に伴い多くの犠牲者になられた方々に対し，心よりお見舞いを申し上げますとともに，従事される医療関係者に加え，感染撲滅の切り札になるとされるワクチン接種に関わられておりますます関係者の皆様方に，献身的御努力に敬意を表したいと存じます。

さて，本日は先に通告しておりました性奴隷につながる従軍慰安婦問題を中学教科書から削除する問題に対し，次の２点からの質問をいたします。

１つ，未来を背負う子どもたちに健全な教育の提供。２つ，未来に希望を抱くことのできる子どもたちを育てる平和教育ということで，２につきましては，１年前の定例議会でも同様の質問をいたしましたが，その後，１年たった現在の状況はいかがなものかということを含め，新たな質問でございます。

現在使用されている歴史教科書の中に，その真実が不確かな記事，また，不均等な取替えをされた記事の取扱いについて慎重であり，そして教科書検定における基準の取組を厳重にとの提唱が各方面から多くあるようでございます。本年度から使用されている令和２年３月24日，文部科学省検定済みの中学歴史教科書と世界においては，第二次世界大戦と日本，我が国は大東亜戦争でありますの項目に次のような記事がございます。「中国や朝鮮の人々を，戦時体制に組み込むための皇民化政策が推進され，日本語の使用や神社参拝が強要された。特に朝鮮では，氏名を日本式に改めさせる創氏改名が行われた。多くの朝鮮人や中国人が日本に徴用され」でたらめであります。「鉱山や工場などで過酷な条件の下で」この人たちは出稼ぎに来たのであります。「労働を強いられた。」そして文章の最後に①と記され，「さらにまた，朝鮮や台湾でも徴兵令が施行され」と続き，欄外の①の注釈として「戦地に設けられた慰安施設には」売春婦を意味します「朝鮮，中国，フィリピンなどの女性が集められた。」これは韓国人の者が募集したのであります。「いわゆる従軍慰安婦」との文章が添えられております。検定基準，校正，配列の順，13図書の内容のうち説明文10，仕様などは主たる記述と適切に関連づけて扱われているかとありますが，一社独自の意図的な取扱いであり，無理くりの記述を検定の目を擦り抜けるように記載するという，こそくなやり口としか私には感じられてなりません。本文のたった５行の中に詰め込まれた全ての繊細な問題に対し，丁寧さを欠く記事には驚くばかりでございます。戦時下に起こった数々の非人道的行為として，何の説明もなく批判するかのような羅列表記と注釈で従軍慰安婦問題の取扱いは，無責任極まるものと私は考えます。歴史教科書，持つ使命は，いかに過去の歴史を直視し正しくこれを理解することを学ばされるものであり，自虐的な表現は厳に慎まなければなりません。教科書の筆者には誤解が生じかねない用語の使用を避ける責任があることをしっかり認識してもらいたいと存じる次第です。時代を背負う私たちの南九州の子どもたちに，戦争が故に互いに起こした非人道的行為に対し，敗戦国となった我が国が一方的にその責任を請求されるかのような不均等な教科書記事は，その学習に決して有益なものではございません。歴史教科書といえども，子どもたちの心を閉ざすような表現，記事の扱い方は回避しなければなりません。教科書は児童生徒の心身の健康や安全及び健全な情操の育

成について，十分な配慮と丁寧な対応が求められるものでございます。このことにつきましては，先の３月，本市教育委員会が発行者となり校長会編集による「夢広がる」と題した小冊子がございます。新型コロナウイルスの感染拡大が続く中，普段の生活に多くの制限を受け，外での活動もままならぬ昨今，このようなときこそ子どもたちによい本をたくさん読んでほしいとの思いから，市内の校長先生方が意見を出し合いながら選抜した，家族や友人を大切にする心を耕す本とし，幾つかの本の紹介がなされております。有馬教育長，実に素晴らしい取組であると，私，浜田茂久は感じております。子どもたちの心の声を聞く，そして教育者としての温かい心を持って子どもたちに寄り添う，そのような思いがじかに伝わってくる冊子となっています。

私は，過去の出来事に必要以上にとらわれ，卑屈になって次の一歩が踏み出せない環境が子どもたちの意識まで持ち込まれることは，子どもたちの自由な発想，想像力を妨げる一因になるのではないかとも心配する次第です。戦後76年，子どもたちには未来志向型の教育を提供することが何よりも重要だと考えます。ただいま、性の奴隷、不適正な教科書、指摘させていただきました。丁寧さを欠く自虐感教育につながる従軍慰安婦，教科書からの削除問題，そして教育委員会を中心にまとめられた冊子への思いなどを，市長，教育長より感想を含め発言を求めるものであります。市長，教育長には自虐感教育につながる従軍婦，教科書削除に対する，市長，教育長にしっかりとした答弁を求めるものであります。

次に，子どもたちの健全育成を促す平和教育の実践についてお伺いします。

昨年に引き続き，今年の知覧特攻慰霊祭は，新型コロナウイルスの感染拡大防止のため式典を中止，規模を縮小して挙行されたところでございますが，市長も御心配のとおり特攻を直接知る世代も少なく，コロナ禍で平和祈念公園訪問者も減少。さらに，戦後の，戦争の悲惨さを語り継ぐ機会も少なくなり，戦争に対する記憶が風化されていくという危惧がございます。私はちょうど1年前の定例議会においてもそのような懸念から，記憶の風化を避ける上で永久保存を，世界記憶遺産への登録の重要性を議題に上げさせていただきました。2015年，最初の申請以来，その登録に向かっての進展はあるのでありましょうか。日本ユネスコ国内委員会からの見通しなどの確認はできているのでしょうか。

国連教育科学文化機関すなわちユネスコの執行委員会では，世界記憶遺産の審査で，関係国間で見解が異なる資料の申請を念頭に，加盟国による異議申立てを認め，関係国が期限を設けずに対話を続けるとする制度改革案が本年4月に承認されているようでございます。そのことでクレームがつくのではないかとの危惧により進まないようであれば，申請中の資料の生かし方について工夫が求められるものではないかとも感じております。

先に紹介しました読書の薦めとなっている小冊子の発行は，過去の反省からくる未来志向の教育を実現するものであると考えます。これに加え，本市ならではの平和教育の必要性をいま一度提案します。

平和教育は，過去の戦争を反省し，平和的手段による平和の構築を目指す教育であると同時に，他人に対する優しさ，思いやり，いたわりといった平和の心を寛容する教育でございます。平和教育とそれを基として，教育は戦争にあってなどの直接的暴力だけでなく，圧制，貧困，疾病などの構造的暴力からも解放された真に平和な国際社会の建設を目指す新たな学術的，教育的な試みとして注目され，発展してきているようでございます。

現代世界は，化学と科学技術の進歩・発展にもかかわらず，核兵器，環境汚染，人口爆発，貧困などによって永続的繁栄を阻まれ存続の危機にすら瀕している中，人類生き残りのための学問となっております。我が鹿児島でも，鹿児島大学，鹿児島国際大学においても既に開講されており，本市が率先してそれらと連携し資料の活用を考えてはいかがでしょうか。その過程に小中学生への出前授業などを組み込むことで，現代に生きる資料となり得るのではないかと考えます。

文化財課長に登録に当たっての進捗状況と何らかの追加要望が出ているのか，さらに市長には登録に対する意気込みと今に生かすための考えについて質問します。御答弁願いたい。

最後に，今，日韓関係は冷え切った状態にあるようでございます。韓国の元慰安婦と遺族，合わせて20人が日本政府に損害賠償を求めた韓国の裁判で，ソウルの中央地方裁判所は原告の訴えを退けました。これは我が国政府の毅然とした態度から始まっております。日本政府に賠償を命じた今年1月の裁判とは異なり，国際法上の主権免除の原則が適応されると判断したほか，慰安婦問題の解決について外交交渉を含む韓国内外での努力によって達成されなければならないとしました。両国の融和に向けた新たな一歩であると考えますが，韓国がこの判断を将来にわたり遵守することとなるかは，幾度となく約束が覆されてきたことから鑑みますと，信頼しづらいところでございますが，それらの出来事に対し今は敏感に反応することなく冷静に見守ることが大切であると考えます。

日本と韓国は最も近い隣国であり，両国民は友人として協力し合い，平和のうちに共生する関係の構築を追及すべきと考えます。両国の間で対立や葛藤が起きても冷静かつ合理的な対話によって解決することが重要でございます。戦時下における諸問題については，和解のプロセスという視点から胸に収めることも必要ではないかと感じます。融和を図る取組が，そして健全で，自虐感につながる従軍婦・慰安婦削除をし，丁寧な教育，未来を背負う子どもたちの育成が環境問題，貧困問題を含めた平和の実現に他ならないと考えております。

市長，教育長には自虐感教育につな

がる従軍慰安婦，性の奴隷文章を教科書から削除するよう，我々の行動によって東京大学の教授の手により正しい教科書が採択されました。それらを考慮し文科省は全国の市町村に対し，この教科書の採択の一冊となることが通知されているはずであります。そのことも踏まえて，市長，教育長に答弁を求めるものであります。以上をもちまして，私の第１回目の質問を終わります。あとは自席より行います。以上です。

◎市長（塗木弘幸）　浜田議員の質問にお答えをいたします。私のほうからは，質問１，健全な教育の提供についての中学校教科書の歴史記述についてお答えをいたします。

本市の中学校で使用する教科書につきましては，教科書採択に係る法令に基づき，市教育委員会において適切に採択されているものと認識をしております。また，南九州市内の校長先生方が推薦する本を紹介した冊子「夢広がる」につきましては，私も本年４月に頂きましたが，読書を通して子どもたちの健全育成を図りたいという市校長会，教育委員会の思いに接し，今後の読書活動の広がりに期待しているところであります。市としましても，市民の皆様のニーズや時代に応じた図書館サービスを提供するなど，市民の読書活動の推進に努めてまいりたいと考えております。

次に，質問２の平和教育についての世界の記憶登録推進と平和教育の活用について。ユネスコ世界の記憶につきましては，この数年，制度改革のため募集が中断しておりましたが，本年４月に行われたユネスコ執行委員会において改革案が承認され，来年以降，申請の受付が再開される見通しであります。

本市としましては，長期的な視野で特攻の資料を後世に残していくための保存，調査・研究等に取り組み，世界の記憶登録申請については慎重に検討してまいります。

子どもたちの平和学習につきましては，県内外から小中高合わせて，年間，約500校が教育旅行等で訪れており，本市内の小中学校のほとんどが来館しています。

今後も，県内外の学校等に対して平和学習の一環として，知覧特攻平和会館を利用していただくよう情報発信に努めてまいります。私のほうからは以上です。

◎教育長（有馬勉）　中学校の教科書の歴史記述についてお答えをいたします。現在，各中学校で使用されている教科書は，文部科学省の検定に合格したものの中から，昨年度，南薩４市で構成する南薩地区教科用図書採択協議会において協議し採択されたものであります。

教科書採択の協議に当たりましては，公正性，中立性，透明性を確保しつつ正確かつ公正であり，多面的，総合的な配慮がなされているかなどの観点から検討がなされ，適正に採択がなされたものと考えております。

次に，「夢広がる」についてお答えをいたします。本冊子は，コロナ禍の中で不要不急の外出を自粛している児童生徒がゲームやＳＮＳ等に多くの時間を費やしているのではないのかとの懸念から，このようなときこそよい本をたくさん読んでほしいという市内小中学校の校長の思いを基に作成されたものであります。冊子には，発達の段階や目的に応じて計84冊の推薦図書が掲載されており，この４月に市教育委員会が市内の全小中学生に配布したところであります。

現在，学校図書館や市立図書館には「夢広がる」コーナーが設置されるなど，児童生徒のみならず広く市民の皆様の関心も高まっているのではないのかと考えております。

今後も，児童生徒の読書活動が充実していくように努めてまいりたいと考えております。

◆議員（浜田茂久）　ただいま，通り一遍の答弁がありました。通り一遍の答弁とは，あまりにも真剣味が足りない。市長，あなたはこの地域の子どもたちの，全ての責任を持って幸せな教育を受けさせなければならない義務がある。

私は，教育百人の会という組織にも加入しており，さらに従軍慰安婦を削除を求める東大の藤岡先生の組織と連携し，全国都道府県議員連盟の幹事としての立場で物を申します。あまりにも真剣味がない。

我々は，政府，文科省に対し２回決議案を出しております。それにもかかわらず，文科省は令和元年度教育教科書検定において山川出版所の申請図書にあった従軍慰安婦の記述に何の意見もつけずに合格させております。これが実態であります。

しかし，日本政府の見解は，慰安婦の強制連行，20万人，性奴隷は全て否定されております。さらに，昨年11月には最高裁でもこれに符合した判決が出されております。そもそも，従軍慰安婦の用語は1970年代に小説のタイトルとして登場した造語であります。この小説を基に，左巻きの朝日新聞が全世界に従軍慰安婦記事としてばらまいた。この吉田清治の従軍慰安婦強制連行，証言が全てうそであったということが明らかになっております。従軍慰安婦が教科書に載せる歴史用語としての資格のない言葉であることは自明であります。

また，中学生の発達段階から見てもこの用語，学校の授業で教えることは極めて不適切であり，現場の教師も指導上困難に局面することになるであろう，新任の中学の男子，女子の先生が性の奴隷のことについてどのように教えるのか，よくそういうことも市長，考えて重大な決をもってこの問題には取り組んでもらいたい。

私たちは，新しい歴史教科書を作る会と慰安婦の真実，国民運動は萩生田文部大臣に対し，再三，従軍慰安婦の文言を削除するよう求めておりますが，さらに政府，文部省に対しては中教育局長教科書課にさらに求めていく覚悟であります。

どちらにいたしましても，ＧＨＱ，マッカーサーがやってはいけない，戦勝国が敗戦国に対し，上陸したということは，我が国の政治家，さらに国会議員は全て捕虜なんです。捕虜に対し，

国際法違反の裁判によって有罪判決として捕虜を殺したんです。これは明らかに殺人罪です。そういう先の大戦の結末であります。

　我が国は，はっきり申しましても，日本の大東亜戦争は白人の植民地支配と人種差別を破壊したアジア覚醒の聖戦であり，その契機をつくりました。日本軍のアジア解放戦争でありました。

　今の国連を見れば，参加国 190 か国以上であります。その中で，圧倒的に有色人種が多いのに誰でも気づくはずであります。そして，アメリカ大統領がオバマ大統領，黒人まで誕生した。圧倒的に，今言われたように有色人種が多いのであります。また，独立国家は200か国以上である，戦前の国連加盟の参加国は48か国であります。アジアからは日本とタイだけが参加していたくらいでございます。なぜこんなに戦後，有色の国家人種が増えたのであろうか。その謎は日本にあります。

　以前の絶対勝つはずのないと言われた日露戦争，乃木希典将軍が参戦し日露戦争の勝利によって，世界の有色人種が自分たちもやればできるのではないかと覚醒されたからであります。その後，先駆者が日本にやってきたり，日本に留学したり，日本に学んだりしたのであります。彼らが独立するには軍事力が必要となり，皆，日本も軍事力に頼ることになりました。我が国，日本としては，アジアを植民地支配から解放しなければならない使命と同情が起こりました。そしてアジアの地は，日本が最も必要としていた石油をはじめ需要資源がいっぱいあった。日本は植民地からの解放と重要資源確保で東南アジア進出を行いました。言わば一石二鳥で大東亜共栄圏確立を行ったのであります。同時に，それは人類解放の聖戦であり，道徳倫理的にも高い偉業でありました。

　しかしながら，この解放戦争が戦後，ＧＨＱ，マッカーサーにより，やってはならない，戦勝国が敗戦国を裁き，殺人まで犯し，東京裁判において日本の侵略戦争と規定され，今日に至っているからこのような教科書問題が出るのであります。

　しかし，戦後 76 年という歳月は不思議なもので，最近，少しずつではありますが侵略戦争主観から大東亜戦争主観に移行してきているのではないのかと思います。確かに日本は，アメリカに戦闘で徹底的に負けました。76 年もたってみたら日本はアメリカに次ぐ世界の大国に収まっております。1人当たりの個人所得でも一時期は米国を超えました。――――――――――――――――

長期大局的には，日本は大東亜戦争に勝っているのではないか。あの戦争を契機として，人種差別が撤廃され全ての植民地が解放され，独立国が200か国以上になりました。そういう世界が今日も実現しているのではないでしょうか。

　アジア解放戦争は，現在の学校教育や一般図書でもほぼ皆無に近い歴史になってしまいました。私はあえて，戦後日本が捨て去った歴史に挑戦します。そしてふるさとを思い，日本を愛し祖国を誇りに思う子どもたちに健全な教科書を届けるよう，今後とも政治の場で全力を尽くすことを発言して，本議会での結びといたします。ありがとうございました。

◎教育長（有馬勉）　ちょっと，答弁をさせていただきたいと思いますが，ただいまの議員のお気持ち等は承っておきたいと思います。

　もとより，歴史を学ぶということは，我が国の歴史に対する愛情とか国民としての自覚を養うことにつながります。一方では，国家や社会，文化の発展など，人々の生活の向上に尽くした歴史上の人物とか，あるいは現在に伝わる文化遺産を尊重しようとする態度を育成するということでございます。そのことはとりもなおさず，この我が郷土，南九州市の歴史を学び，我が郷土に誇りと愛情を育むことにつながるというふうに考えております。南九州市の子どもたちが親の愛情や期待を一身に受けながら，歴史を学び，その歴史に学びながら，グローバル化する国際社会に主体的に生きる，平和で民主的な国家社会の形成者として必要な資質を身につけていくことだというふうに思っております。

　世界を，あるいは日本を舞台として活躍できる人間，そしてまた，郷土の発展のために貢献する人材として育ってくださることを，私どもも心から願っているところでございます。そうしたことからも，歴史に関する教育は今後とも大切にしてまいりたいというふうに考えております。

　もう一つ，平和教育についての思いを語らせてください。南九州市はかつて，先の大戦で多くの若者が日本最後の地として過ごして，そして飛び立った場所であります。日本のみならず，世界に向けて平和を語り継ぐ都市として，現在は平和の尊さや命の尊さを後世に伝えていくべく本市は努力をしております。

　教育委員会としましても，まずは教職員に平和教育の重要性について実感をし，日頃の教育に生かしてもらいたいと考えておりますことから，新規採用の教職員や転入してきた教職員にはその年の８月に平和会館を訪れてもらい，直接，平和の尊さや命の尊さを感じてもらう機会を設けているところでございます。また，我がこの南九州市で学ぶ子どもたちに対しましては，平和会館を訪れて，戦争の悲惨さ，命の尊さ，平和のありがたさをじかに感じ取ってもらうために，小学校の段階で1回，中学校の段階で1回，市で借り上げたバスを利用して平和学習を実施しているところでございます。このような学習を経験した子どもたちがやがて社会人になって，全国の地で知覧であった出来事を語り，平和の尊さや命の尊さを発信できる，そういった大人になってほしいというふうに思っております。

　今後も引き続き，南九州市は平和都市宣言の都市として世界の平和を願い，率先して行動に移すことができる子どもたちの育成を目指して，教育の場面でしっかりと頑張っていきたいというふうに思っております。以上でございます。

各位・各団体等からの報告・ご意見

【以下、総裁選前の投稿です】

「従軍慰安婦」の言葉

R3-9-20　浅田五郎長崎市議

「従軍慰安婦」の言葉が教科書に残る
これは当たり前です。何故なら慰安婦との言葉は、「従軍とのセット」ですからです。

日本3大遊郭(花街)はあっても三大慰安所はありませんでした。江戸の吉原、京都の島原、長崎の丸山と言われていたそうです。政府文科省の無責任な姿勢が、従軍だけ外して慰安婦の表現を認めたために一度教科書から消えた従軍慰安婦が復活したのです。

これは「いわゆる従軍慰安婦」という用語を使った平成5年の河野洋平官房長官談話について、政府は現在も「継承」している。教科書問題に詳しい麗澤大学の八木秀次教授は問題の解決には、「政府が正面から河野談話を見直し、乗り越える行動が必要となる」と話しております。教科書問題だけで無く先の大戦中に行われた朝鮮半島から日本本土への労働者動員には関して「強制連行」などの表現を用いることも不適切としたものの一部では「強制連行」の文言が残る事例もあったようです。これら文言は教科書等に残る事態に日本政府の厳しい判断で取り組まない限り、韓国との真の外交はできないでしょう。

河野太郎氏が総理になると韓国のいいように日本外交は弄ばれるでしょう。これでいいのかを、自民党員は総裁選挙で、高市早苗氏を選ばなければ、国家観の無い、総理を選択しては大きな禍根を残すことになりましょう。

私の親父の姉、叔母は『従軍看護婦』。日赤の看護婦でした。昔、私がけがなどすると、チョイチョイと治療してくれました。かなり荒っぽかったなー！

南方最前線の野戦病院を駆けずり回り、当時現場には医者が少なく、看護婦でありながら、簡単な手術や、医者以上の治療にあたっていたという話をよく聞きました。自慢の叔母です。でも後がいけない。復員後、神奈川県で高校の国語の先生になり、組合活動まっしぐら。平沼高校に20年くらい陣取っていました。今思えば、全共の戦士だったようです。

マスキ

高市候補に乗り換え

R3-9-20　和歌山県　柳岡克子

ネット上では、高市早苗氏の応援者が多いように思えますが、河野候補のことをどうこう追及するより今こそ自分の地域選出の自民党国会議員の地域と東京の両方の事務所にに電話して、たとえ秘書しか出てくれなくても「高市候補に投票してください」とお願いするようにしてください。

マスコミの情報よりたくさんの電話が鳴ったらきっと国会議員も心が動くかもしれません。勝ち馬に乗るという国会議員もいるかもしれませんがそれならなおさら決戦に高市早苗氏が残れるように。まず　岸田氏に応援しそうな国会議員に高市候補に乗り換えてもらうことが一番大事だと思います。

「自分の地域選出の自民党国会議員の事務所に地域と東京の両方に電話して・・・」これが一番大事です。

私はちょっと変化球！　元亨主の山本拓先生の事務所に電話して、「しっかり高市先生を支えてほしい。元嫁の応援をされていることにたいへん感動しています。男には変な沽券がある。なかなかできることじゃない。私と山本先生は同郷、福井だ。総理が決まったら、同窓会総出で山本先生の応援をする。」と言ったら、「とりあえず目先のことを。」と言われた。

マスキ

総選挙の大きな課題

10-20　兵庫　小石原健介

総選挙が近づき経済指標を中心に様々な指標が報道されている。これらの指標から明確に言えることは、日本は1980年代初めのバブル崩壊以来の『失われた30年』と呼ばれる停滞が今も続いていることである。一つの大きな課題は、日本経済をどう立て直すかである。具体的指標をあげると国のGDP（名目国内総生産）1996年の値と比べるとこの30年間で米国は3.5倍、中国は37倍、日本は1.5倍に留まっている。ドイツは2.3倍、国民一人当たりのGDPもコロナ禍前の19年度で主要7か国(G7)中6番目の低水準である。また2020年の日本の平均賃金はOECD加盟国35か国中23位である。この30年でにほんの4.4%増しでほぼ横ばい、米国は47.7%増し、英国は44.2%増しなどと差は大きい。賃金の額も。韓国に15年に抜かれた。00年には世界一位の製造業の生産性は、その後伸び悩み18年には16位に後退した。まさに失われた30年である。この原因は、多岐にわたるが責任は、一人政府や経済界のみならず国民の責任も重い。

この停滞から抜け出すことが出来ない要因は種々あると思うが、私が気が付いた要因を列挙すれば

1，日本人の人間性の劣化、かって福沢諭吉が『自主自律性が弱く相手次第でどうにでも態度を変える』国民性を評してからかった『ゴム人形』権力者や上司に謁らう、このため肩書社会では真の実力者が正当に評価されない、また育たない。2，都合の悪いことは隠蔽するため、問題の核心を握る人物や真の実力者は政府の重要会議のメンバーには人選されない。藤原正彦氏が良く言っておられる『自分は政府の委員会には絶対に呼ばれない』など。

3，倫理道徳観・モラルの著しい低下。

三菱電機、神戸製鋼など日本を代表する企業での検査データの改竄や政府公文書の改竄などが後を断たない。同じく日本人の学習機能の低下。

4，世襲天国と言われる政界の要職は殆ど経済感覚に乏しい二世三世の政治家が占め、庶民を代表する大政治家が育ち難い。また国家観を失った多くの政治家による外交意識の希薄。

5．日本が高度成長を遂げた当時の日本人独自の考え方に根差した企業経営と言われた。言わば、日本的経営の人間尊重による人間主義・人間志向の理念・精神が満ち溢れていた企業経営は市場原理主義による金銭至上主義の蔓延により崩壊した。

選挙の前、全国を回り、維新の候補者約50人と話し込んだ。日本をどのような国にしたいですか。と問うと、多くの候補者は、「経済の復活を。」と言う。そして、そのためには規制緩和を。と言うのだ。私は、「誇りある国を作りたい。」と言ってほしかったのだが（4割の人はそう答えてくれた。）・・・。「規制緩和」はその道程、「誇りある国」を創るための手段であり、終着点ではない。皆、小石川さんの思いに至ってほしい。『人間性の劣化』、多くの候補者は「誇り」の喪失が原因だと、まあまあ気が付いている。候補者には自信を持ってほしい。

以前に戸塚（ヨットスクール）校長から、『浩然の気』を養うと習った。一度ネットで調べてほしい。まさにそれだ。　マスキ

今日から衆議院選

10-19　M情報　増木重夫

今日から衆議院選が始まった。各位、己の信じる人に全力で応援してほしい。市民運動の最たるものが選挙だ。我々は我々の代表者を通じて政治参加するのだ。意を通じる政治家が一人当選したら、我々の街宣百回より効果がある活動ができる。「政治家はろくなやつがいない。」と人は言う。違う。大概の政治家は皆まともだ。マスコミに惑わされてはいけない。一部のおかしな奴が、全体を代表してしまう。「おかしな奴」というのは違法行為という意味ではない。尊敬するにはちょっと躊躇するな。と言う程度。維新の候補に関しては、濃淡はあれ、8割が尊敬に与えする。

私は維新の全国の全候補者95人の半分を回って話し込んできた。私は超辛口、ケチをつける天才だ。その私が言うのだから間違いない。ただ、勘違いしたらいけないのは、貴兄と100%意見が合う人など絶対にいないということだ。10個の案件のうち、例えば夫婦別姓問題とか、経済政策等何か一つ意見が違ったら、「あいつは保守じゃない」などとレッテルを張って全否定する。お前は何様だと言いたい。私は、7～8割考えが一致したら合格。上出来だと思っている。

今、どこの選対もチラシやポスターの証紙張り、街頭演説の動員、何が起きるかわからないので事務所で待機等猫の手も借りたいくらいだ。己の信じる人に全力で応援してほしい。

ニイタカヤマノボレ！　マスキ

尋堂　仁出川清司

日本の野党は實におかしい。岸田さんが「成長と分配」を聲高らかに言うと、野党は「後出しジャンケン」の如く、それを批判して似て非なるものを宣い批判する。野党には独創力が無いのか。

亦。民主主義のふりをして21年間も党首の座に座るやつもおれば、党首選挙を決めていない独裁者もおる。

今度の選挙こそ「化けの皮を剥ぐ選挙」にして貰いたい。

最高裁判所裁判官国民審査

10月21日　弁護士　徳永信一

最高裁判所裁判官の国民審査についてですが、この制度は世界でも日本独自の極めて希な制度だということをご存知でしょうか。アメリカの憲法学会では、違憲審査制との関係で、なぜ民主主義を国是とする体制において民主的基盤をもたない連邦最高裁判事が、議会において民主的に成立した法律（連邦最高裁によって違憲とされてきた法は「州法」がほとんどですが）を違憲として否定することを正当化できるかということが政治哲学上の大問題として現在でも主要な論議点になっています。

違憲審査制だけでなく、これを組み込んだ立憲主義の正当性に関する論議です。なによりも民主的な選挙で選ばれていない、いわば官僚そのものである裁判官が、なぜ、民主的なプロセスをもって成立した法律そのものの正当性を議論することができるかという議論です。ここでアメリカにおける議論を紹介する余裕はありませんが、裁判所の民主的基盤ということは、多くの学者を悩ませてきた問題でした。最高裁判事の国民審査という制度は、そういう議論を踏まえ、司法ないし裁判官の民主的コントロールという問題と関わっているのですが、そういう問題意識から生まれた実験的制度が、国民審査でした。つまりは、GHQによる日本での民主主義の実験だったわけですが、全くのナンセンスであり、予算の無駄だということが、この実験の結果だということになりましょうか。

（元商社マン：東京）曾野豪夫

「国民審査とは、日本国憲法第79条第2項および第3項と、最高裁判所裁判官国民審査法に基づく審査制度」とのことなので不審に思いながら放置していました。

・法律には全くの門外漢ですが、裁判官とは「憲法の番人」だと昔々々学校で習ったように思います。憲法76条3項：（裁判官は）憲法および法律にのみ拘束される。（裁判官に任じられる時は国旗日の丸に掌を置いて日本国憲法を守ることを誓はないのですか？先進国の例は？）

・宇賀克也、三浦守及び草野耕一（ウサンクサイ）各最高裁判所判事が、裁

判官の地位にあって
「夫婦同姓を憲法違反とした」ということだそうですが、もしそうならこれには自己矛盾があるのではないでしょうか。
・もし裁判官が憲法の内容に異議があり、それを裁判官の身分でありながら公言したり又は裁判でかかる個人の思想信条を判決に影響を与えたことがあったのなら、その場で法曹界や法学者やマスコミは問題にするべき問題ではなかったのか、と思う次第です。
私は、そのような裁判官は即罷免するべきだと思います。言論表現の自由、身分云々とは別問題ではないのでしょうか。
・もし裁判官が憲法の規定に反対する条項があるのなら、そもそも法曹界に身を置くべきではなく、在野で自己の思想信条を世に問うべきではないか、と思う次第です。云々。
しかし徳永先生のメールで現実の事情が分かりました。疑念は残りますが。

黒人選手には人格もないのか？

10.23　政経調査会　槙泰智

10月23日（土曜日）、関東大学箱根駅伝の予選会が立川市の陸自飛行場で開催された。上位10校が来年1月2・3日の本線出場権を獲得するとのこと。
スタート直後からのレース展開を見ていると「留学生選手」なる集団が先頭集団を形成している。アナウンスでは単に留学生と称しているが実際はアフリカから連れてこられた黒人選手であるが、具体的な国籍など選手のプロフィールについては一切触れられていない。何々大学の誰それと名字だけアナウンスされている。途中で日本人選手に焦点を当てたインタビュー映像などが入るが常に「日本人選手でトップ」とか「日本人選手で上位」といった表現がはいる。ゴール後のインタビューでも日本人でトップの選手にマイクを向けるが1位になった黒人選手は全く無視。上位10人の記録の総合によって順位を決めるための走り屋として駆り出されてきたにすぎない。
日本社会に根付いて生活し、進学した大学でたまたま陸上競技、駅伝に興味を持ったというなら国籍も肌の色も関係ない、同じ大学生として平等に扱うべきであるが、単に駅伝要因として日本に連れてくるというのは彼らにとっても失礼な話し。言うなれば現代の奴隷船ではないのか。一位や上位でゴールしても全く無視された状態ではあり、おそらくはケニヤやタンザニア、エチオピアであろうと思われる国籍も明らかにされない訳で、個人の人格など無いに等しいではないか。
当初こういった黒人選手を使うのは山梨学院とか東京国際や駿河台と言った一般には知名度が薄い新興大学であったが、近年では日本・拓殖・国士館と言った伝統校が臆面もなく黒人を多用しているというのは情けない。まあ、黒人選手を入れることによって日本人選手が刺激を受けて技量が向上すると言った側面があるかもしれないが、根本的に長距離走行に適した身体的特徴を有した黒人選手に勝る成績を上げることが困難なのは自明の理。一人の黒人選手が上位でゴールしても日本人選手を加味した総合成績では10位以内の本線出場を果たせていない大学が多い。結局は秒数稼ぎの助っ人となっている現実がある。国籍や肌の色、身体能力がどうあれ一人の大学生選手として扱うのであれば駅伝以外の競技・大会にも出場させたらよい。しかし、通常実施されている大学陸上競技選手権等の個人競技において黒人選手が出場する事はない。
これこそが駅伝の為の現代奴隷と言われる所以ではないのか。いいかげん現況のエントリー方法を見直すべきである。
レース後に結果発表。1位明治大学、2位中央大学と大学名が読み上げられた瞬間に、選手たちは大きな歓声をあげて飛び跳ねたりと大はしゃぎ。記録を読み上げる主催者の声はかき消される。そこには歴戦のスポーツマンとしての矜持はない。その辺にたむろするガキそのものだ。だが、3位に「日本体育大学」と、読み上げられた同校だけは一列に並んだ選手が黙って深々と頭を下げていたのが印象的だった。指導者が優れているのだろうか、それとも大学のカラーなのか。
こういった些細な仕草が大学の質を表していることにも大学当局は思いを至らせるべきだろう。

選択的夫婦別姓、あかんで

10.13　激おこおばちゃん

選択的夫婦別姓＝強制的親子別姓。目的は、日本の戸籍を破壊すること。そんなことはさせへんで

日本を壊したいと思てる人はホンマにおると思いますが、その人たちは最近、ちょっと上手いことといってへんと感じているようで、だんだんドツボにハマって来てるんとちゃうか、と私は勝手に思っています。まあ敗戦このかた、日本はずっと壊され続けて来たわけですが、やっと今、踏みとどまろうとする力が働いて来てるんとちゃうか、と思いたいです。
日本を壊す作業の一つは天皇・皇室の破壊ですが、これは今、「女系」はあかん、という認識がここ1、2年で急速に深まり、河野太郎くんがわざわざ青山繁晴事務所に出向いて「私は女系容認ではありません」と言いに来たことから、何とか食い止めることができてるように思います。
とは言え、現在進行中の眞子内親王殿下のご結婚問題は、とんでもないことになっていて、胸が痛みます。宮内庁の中に間違いなく国賊がおると私は思いますが、これについては材料を持ち合わせていませんし、軽々に論じること自体、不敬やと思いますので、ここでは書きません。
日本を壊す作業の一つの「自虐史観」については、「従軍慰安婦」のウ

ソを朝日新聞が認めたことや、韓国での「慰安婦像」のやり過ぎによって多くの日本国民も気が付いてきた、という状況やと思います。そこで手詰まりになって来た中でも考えて来てたテーマが、戸籍の破壊ですね。

そんなことは表立って言えるはずがないからまずは、「選択的夫婦別姓」みたいな、何か進んでる風の名前を付けて、最近になって急に、アホの朝日新聞をはじめとするサヨク系のマスゴミが、検討するのが当たり前、みたいな話にして、必死に広げようとしてるわけですね。そしたら昨日(10/12)、「自民、公約の夫婦別姓検討を削除 慎重派に配慮か」というニュースが流れました。まあ岸田くんも総裁選のときにはあいまいな態度やったからなあ。間違いなく高市早苗さんが外してくれたと考えられますね。グッドジョブ！高市さん！や。

「選択的」というと何となく、選べるんやからええやんか、とごまかされますね。男女同権の時代、女性の天皇が出て来てもええやんか、という話とよう似てますね。肝心なところ、ホンマの意味は隠して言い方でごまかす、と。

高市さん自身は夫婦別姓反対派の急先鋒、という言われ方をしていますね。とは言え実際、高市さんはずっと以前からこの問題に対しても、しっかりと対応をして来はったことが高市さんのホームページのコラムにも書かれています。

私は2019年（令和元年）9月から約1年間、再び総務大臣を務めましたが、その1年間で、『地方自治法』『住民基本台帳法』『公職選挙法』『消防法』『放送法』『電気通信事業法』をはじめ総務省が所管する全法令をチェックし、申請時などに戸籍氏しか使えなかったものを全て婚姻前の氏か併記で対応できるように変更しました。総務省が単独で改善できたものだけでも、合計1142件でした。

全府省庁が同じ取組を実施し、地方公共団体、公私の団体、事業者などに同じ取組を要請すれば、婚姻による戸籍氏の変更によって社会生活で不便を感じることは殆ど無くなると考えます。

その為にも、私が平成14年に起草した『婚姻前の氏の通称使用に関する法律案』の成立が必要です。スゴいですね。これを見たら、いったい今の制度の何が問題やねん、ちゃんと対応できてるやん、という話ですね。高市さんと論争したら誰も勝たれへんと思います。

そもそも、子供にどうやって姓（氏）を選ばせるんや？　親子で姓（氏）が違うのは変やで？という、素朴な質問にはぜっっったいに答えられへんと思いますね。そしたらツイッターで、芸人のロンドンブーツ田村淳さんがこの問題についてのアンケートをしていて、それが炎上していました。ご自分は「選択的夫婦別姓」には賛成やということで、そちらの方に誘導しようとする意図が見え見えの、かなり稚拙なアンケートでしたが。

これについてはめっちゃ上手いことまとめてはったブログがツイッターでも紹介されていました)。このブログは前にも読んだことはありましたが、ズバリ本質を書いてくれてはりますね。夫婦別姓で得をする人とはどんな人か？

・出自を隠したい
・親戚に犯罪者がいる

人たちなのかもしれない。夫婦別姓が法律的に許されれば(今は選択ということで導入のハードルを下げているが)、結果的には日本社会において、家族籍というものの意味が薄くなり、より個人籍が重要なものに加速していくことになる。そして『個人情報が差別の温床になっている！』という発言をする橋下元大阪知事のような人が今よりもどんどんとメディアで露出し、発信していき、「そんな差別の温床になるような戸籍制度なんて廃止してしまえ！！！」という方向になるのは必至だ。

まさにその通り！（拍手）ですね。この記事の上の方でも書いてはりますが、実は「選択的夫婦別姓は同時に強制的親子別姓」やということですね。こんなもん、日本人が受け入れられるはずがあらへん！せやのに、自民党の中にもこれを推し進めようとしてるアホがおるわけです。ホンマにアタマ痛い、ですね。

日本を壊そうとする勢力は、まだまだ、どこにでも、しぶとくしぶとく攻撃を仕掛けて来ます。負けたらあかん。

激おこおばちゃんは自民支持。私は維新支持。いつもにらみ合い。しかし選択的夫婦別姓に関しては、同じ考え。共闘だ！　彼女(?)とは意見が違うこともままある。しかし、それはそれ。

政務調査会長とは

10-1　広島　倉林　廣島

自民党の政務調査会長さん、もの凄く多忙な役職です。高市さんが就任されることについて、この役では不足であるとの言辞が溢れかえっているようです。

政調会長の極めて重要な役割はチェック機能です。法案は総てココを通ります。ここで政調会長が首を横に振れば……法案は止まります。つまり、高市さんがこの役である限りアレやらコレやらのいかがわしい政策が日の目を見ることはありません。

陸上自衛隊の軍用車両、釧路駐屯地⇒矢臼別演習場に公道走行

9/6(月)　HBCニュース

5日夜、陸上自衛隊第7師団は、軍用車両23両を公道を使って北海道東部の矢臼別（やうすべつ）演習場へ移動させる訓練を行いました。

この訓練は、迅速な輸送手段を確認するもので、およそ55キロ離れた演習場へ向かいました。沿道では市民団体などが抗議の声を上げました。

抗議した連中に抗議。自衛隊が誰かの家の庭を横切ったのか？　まずは、「ご苦労様」ではないのか。マスキ

国会記者クラブ やまと新聞より

私がGo Toに反対する理由

2021.10.22 マリの喫茶室

菅総理から岸田総理に変わっても、ほとんど変わり映えがしないというのが、大方の感想だろう。「成長と分配」というのは、まるで高度成長期の発想だ。成長なき分配になりかねない。特に、失望したのは「Go To」の再開である。衆議院選挙を前に、Go Toに明確に反対しているのは残念ながら共産党だけである。

【私が「Go To」に反対する3つの理由】

（1）Gotoなくても、旅行は既に予約急増中

緊急事態宣言解除とともに、旅行の予約はすぐに解除前の10倍になったという。高齢者層を中心に、旅行に行きたくてうずうずしている人が多い。そういうわけで、Go To で税金をばらまかなくても、もう旅行は回復基調にある。旅行に行きたい人はGo Toがなくても旅行に行く。

（2）個人の遊興費に税金を使うな

国は既に赤字で、財政再建を先送りして、赤字国債でバラマキを続けている。コロナ対策でも大いに税金を支出している。今求められているのは、メリハリのある支出、あれか、これか支出の優先順位をつけることである。

個人の旅行や食事になぜ税金を投入するのか。しかも恩恵を受けるのは主に時間と資産を持つ高齢者層である。現役世代は旅行に行かずに働いている。旅行や食事くらい身銭を払っていけ。そんなことに税金を投入するな。

（3）略

私はマリさんと些か意見が違います。「Go To」賛成です。しかし、原理原則は「個人の遊興費に税金を使うな」だと思います。あくまで「Go To」は経済を活性化しなければならないという現実を考えた場合の緊急手段。これが当たり前になってしまうと困ります。

政治とは、原理原則を踏まえ、現実とどこで調節するかだと思います。マスキ

山口 中嶋文雄

「Go To」賛成です。大賛成です。

1）観光業は倒産すれすれで、立っているのが不思議なくらい弱り切っています。今助けなくては手遅れです。失業保険で支出が膨大になってしまいます。

2）「Go To」があれば高齢者は更に動く。ありがたいことです。経済が動くんです。

3）「Go To」で感染拡大・・・今現在、70%程のワクチン接種済みが効いています。今の感染は全盛期の1/100ですそれが10/100程度の増えたところでビビッテは行けません。それより怖いのは日本経済が死ぬことです。経済の立ち直りは時間がかかります。倒れる寸前の観光業+飲食店を助けることから経済を活性化してゆく！ガンガンやるべきです。

なるほど納得政経塾 -63- 「笑止千万な中共の TPP 加盟申請」

10.01 神奈川大経済学部教授 小山和伸

習近平国賓来日提案に並ぶ世迷言

環太平洋の国々の間で、モノとサービスの自由化を目指し、知的財産や新しい金融手法等に秩序あるルールを作ることを趣旨とする TPP（Trans-Pacific Partnership, 環太平洋パートナーシップ）に、知的財産の窃盗を繰り返し、朝令暮改の国内法で外国資本を締め上げる、一党独裁国家中華人民共和国がこの協定に参加したいとの、その魂胆は明白である。

対中包囲網となり得るこの協定に自ら入り込み、本来の自由と秩序を手前勝手に切り崩し、これまで同様の傍若無人な行動への保障を確保しようとするものである。元来、自由主義陣営は、共産主義独裁国家として台頭する中共に対して甚だ甘かった。一定水準の経済発展と国際秩序への参入を果たせば、国際的ルールに則った責任ある行動をとるようになると観ていた。資本・資金・技術の支援を惜しまなかった日米の愚挙を繰り返してはならない。2001年12月のWTO加入承認は、その最たるものであった。

WTOの前身である GATT（General Agreement on Tariffs and Trade, 関税及び貿易に関する一般協定）への中共の加入をめぐっては、当時アメリカの支援の下にウルグアイ・ラウンド（1986-1994年）で交渉が進められていた。そのさなかの1989年6月に天安門事件が発生し、中共の加盟は流れた経緯がある。この中共の世界的孤立に天皇陛下（現上皇陛下）御訪中を以って、支援の手を差し伸べたのが我が日本国だった。

中共が唱える南シナ海の歴史的領有権を否定した、ハーグの国際仲裁裁判所の判決（2016年7月）を「紙屑だ」と言い放ち、人工島軍事拠点を建設し、チベット・ウィグルなどでの少数民族の虐殺・監禁・虐待はやりたい放題。今年9月からは、習近平思想なるものを中共全土の小・中・高等学校で必修化した。

【日本への回帰】北京オリンピックに反対する

10.14 展転社社長 荒岩宏奨

来年（令和4年）2月4日、中共の首都である北京で、冬季オリンピック

が開催される予定となっている。しかし私は、この北京オリンピックに反対している。今年7月、アメリカでは上院の超党派議員が、開催を延期した上で開催地の変更を求める要請書を国際オリンピック委員会（IOC）のバッハ会長宛てに提出した。さらに、アメリカやヨーロッパでは、ボイコットを求める声も上がってきている。新疆ウイグル自治区でのウイグル人に対する人権侵害がその理由である。　私もオリンピックの開催地を中共以外の他の都市へ変更すべきだと思っている。

　オリンピックは「平和の祭典」と呼ばれている。そもそもそのことに疑念があるのだが、今回はオリンピックが本当に「平和の祭典」かどうかはとりあえず置いておく。オリンピックを「平和の祭典」と称するのであれば、中共の都市はオリンピック開催地にふさわしくない。　中共は１９４９年の建国以来、満洲、南モンゴル、ウイグル、チベットなど近隣諸国を侵略し、少数民族に弾圧を加え、民族浄化も行ってきた。それは今なお継続されている。

　平成２０年（２００８）には北京で夏季オリンピックが開催されたが、この開催前にもやはり世界中でボイコット運動が展開された。このときには、スーダンのダルフールで行われた虐殺に中国共産党が支援していることが明らかになった。そのため、北京オリンピックは「ジェノサイド・オリンピック」とも呼ばれた。

　中共は近年も、香港で民主活動家に、新疆（しんきょう）ウイグル自治区でウイグル人に弾圧を加えている。また、習近平は辛亥（しんがい）革命１１０年大会で台湾統一について発言した。台湾併呑（へいどん）の野望を剥き出しにしたのである。

～ 靖國神社の何たるかを学ず、日本を理解していない総裁選候補？？？ ～

「空の神兵」顕正会会長　奥本康大

2021. 09. 21

【自民党は保守政党の看板を下ろすべき！！】

　自民党総裁選候補者への質問で堂々と『参拝しない』と回答する候補者の愚かな発言に呆れています。日本人としての基礎教育を身に付けていない頭でっかちの二世議員たちに、政治を任せてはなりません！！

　愛国心を持たずして、国民の生命、財産を守るために、命を賭けて政治が行える筈はありません。今回、菅首相はリベラルの河野太郎候補の支持を表明しましたが、「やっぱりか！！」の感は否めません。

『今だけ、金だけ、自分だけ』の政治家ばかりですが、菅首相も「ブルータスお前もか！！」を証明したのです。安倍晋三前首相の辞任をうけ、安倍政治の継承という安全パイ的に首相に選ばれましたが、根はリベラルだったのです！！

　昨年の自身の総裁選では、二階幹事長の支援を得て当選しましたが、リベラルである事の馬脚を現したのです。風見鶏的に上手く自民党内で上手く世渡りをしてましたが、これが本性だったのです。菅首相は、靖國神社参拝をしたこともないだけでなく、毎年、念頭の誓いをする為に政治家の方たちが参拝する、伊勢神宮参拝もしたこともないのです。国家観、愛国心、日本精神が備わってない政治家だったのです。そんなリベラルな物差し、判断基準だから、安倍支持の高市早苗候補でなく、平気で河野候補支援に回ったのです。菅首相に国民は騙されてしまった感は否めません。

　また、テレビの公開討論で「靖國神社参拝ＮＯ！！」を公然と言える日本社会に疑問を抱いています。

平和ボケも甚だしい！！　日本は既に崩壊しているのかもしれません。

早く再生させないと手遅れになります。

　この国難にあって救世主は高市早苗候補しかありません。公開討論会で、自分の為でなく理路整然と政策や考え方を示しているのは高市候補しかありませんでした。

　現在、テレビ局は実力ではなく、人気投票的な数値を示し、河野太郎候補優位を唱え続けていますが、開けてビックリ玉手箱！！になる気がしています。下の日テレのデータは、以前低評価だった高市候補評価がジワリジワリ上がってきています。それと態度不明の層が意外と多く、不気味な感じがします。

　どう考えても、河野太郎候補に石破茂議員、小泉進次郎環境大臣が支援に回ったことで、似非日本人リベラル二世議員が集結したことに、国民は気付き始めています。次期、日本の総理大臣は高市早苗候補が選ばれる気がします。

岩国市議会意見書採択と証言集会報告

09. 30　評論家三浦小太郎

　去る９月２６日に、山口県岩国市民文化会館小ホールにて、日本ウイグル協会名誉会長、イリハム・マハムティ氏、日本在住のウイグル人、ムハラム・ムハンマドアリ氏、そして日本ウイグル協会事務局長三浦小太郎による講演会が開催された。主催はアジア自由民主連帯協議会中国支部（会長：ペマ・ギャルポ）共催は日本ウイグル協会である。会場の７０人の座席は満員となった。

　同時期、保守派の市議会議員を中心とした「市政改革クラブ」提案による「中華人民共和国による人権侵害問題に対する調査及び抗議を求める意見書」が、９月２４日、岩国市議会を全会一致で採択された。意見書には、ウイグルのほか、チベットや香港など中国当局による人権侵害について、国際社会は「国や政党を超えて大きな人権問題として認識」しているというのに、日本政府は「『人権状況について懸念をもって注視している』という趣

旨の発言にとどまっている」ことを指摘し、

「直ちに日本政府として調査し、人権侵害があった場合は、厳重に抗議すること」を要請している。先の国会では人権非難決議の採択に至らなかった国会に先んじて、地方議会から強力な国家意思と人権外交を求める声が上がることは、草の根からの訴えとして大きな意味があるはずだ。

講演会には多くの地方議員も参加、イリハム氏は、ウイグルにおける人権弾圧、特に収容所における女性への虐待や、臓器売買の可能性について語った。現在ウイグルでは無実の人々が、ひげを伸ばすなどのイスラム的な習慣を実施したり、伝統に基づく生活習慣を守ることだけで「分離主義者」ひどい場合は「テロリスト」として収容所に送られている。そこで待ち受けているのは肉体的、精神的拷問であり、同時に、臓器売買の対象とされることすらもある。若い女性たちは侮辱やレイプを受ける。

これらの証言をイリハム氏は紹介した後、これは単にウイグル人がひどい目にあっていることを訴えて同情してほしいから申し上げているのではない、国を失う、独立を失って他民族の支配下に置かれるということはどういうことなのか、このようなジェノサイドが行われても抵抗できないということなのだ、日本国民は私たちのためではなく、自分たちの国を、国民を守る事の重大さを私たちの体験から学んでほしいと訴えた。

【論説】高市氏を本命扱いしないメディアの胸算用

2021. 09. 13

どうも自民党総裁選に関する報道がおかしい。保守系から革新系に至るまで、どのメディアも「本命岸田、対抗河野、泡沫高市」というニュアンスが感じられて仕方ないのだ。そのせいか、世論調査でも軒並み両氏の後塵を拝する結果が出ている。朝日新聞や毎日新聞、中日新聞などの革新系いや「反安倍系」のようなイデオロギー媒体が上記のようなスタンスでいることはいつもの偏向報道なのでまだ納得できる。しかし、偏りを戻してくれるはずの保守系メディアまでもが、どうも高市氏に対して、よく言えば客観的な、悪く言えば突き放したような報道姿勢が目立つ。取り上げる時間や順番にしても、岸田氏や河野氏は一番手や二番手に報じ、高市氏は軽く動向を紹介する程度。9月17日告示(29日投開票)なので、選挙報道のように必ずしも公平性が求められる段階ではないが、実際は日本のトップである総理大臣を決める選挙であり、本来の趣旨に照らせば普通選挙以上に平等に扱うべきテーマである。メディア全体を覆うこの「高市外し」は、同氏が総務相だった2016年2月の衆院予算委員会で、放送事業者に対する電波停止命令の可能性について問われ、「行政が何度要請しても、全く改善しない放送局に何の対応もしないとは約束できない。将来にわたり可能性が全くないとは言えない」「総務大臣が最終的に判断をするということになる」とした答弁が原因とみられる。

京都　田中誠

全然おかしくない。この記事がおかしい。この数日で人気急上昇とはいえ、それまでは泡沫候補扱いもやむを得なかった。世論調査結果が不人気なのは報道が原因と見るのは逆。総務大臣時代の発言もあろうが、保守を貶めたいメディア全般の偏向の方が主。かつての「立ち上がれ日本」など、本当の保守政党の悲惨な末路が、情けないが日本の民意。それでも今回は、最後の大逆転を期待出来ると思っています。

ふざけるな北京！北京政府の「乃木坂46」批判

2021. 09. 10

『乃木神社（東京都港区）を訪問した中国人俳優が非難された問題に便乗する形で、中国共産党系の「環球時報」が日本のアイドルグループ乃木坂46を、やり玉にあげている。

記事では、「各種の戦犯を祀った神社がいまだに多く存在する」ことに警戒を呼びかけており、そのうちのひとつとして乃木神社が登場。陸軍大将の乃木希典を祭った神社で、記事では「日本の女性アイドルグループである『乃木坂46』の名前も、乃木希典にちなんだものであることは注目に値する」と主張している。』

「乃木大将に由来する」名称が問題だと言う。「もうこんなことを言う」北京とは断交しましょうよ。

どうもこの記事、「乃木坂46」大ファンの土屋さん（編集長）の個人的怨恨があるのでは・・・！ ひょっとすると水谷さんも乃木坂46のファンなのかな！！

マスキ

愛知県岡崎市　水谷雅一

（中国人や朝鮮人が多いが）戦勝国民や日本人で意識高い系の人々は、戦犯国とか戦犯民族とか日本と日本人（意識低い系）を呼ぶ訳です。それは、彼等は自分は戦犯の罪を赦す権利を持っていると思い込んでいるからである。彼等が自分は戦犯を赦す権利を持っているというのは愚かであり、我々を赦す権限を彼等が持っていると我々が考えるのも愚かな間違いだ。我々が戦犯民族であるとしても神でさえも我々を赦す権利は持っていない。講和条約が結ばれ戦後処理が済んでいるのだから、その上で戦犯と呼ばれるのだから日本人は生まれながらにして犯罪者と思われている訳で、なら何を我々は恐れなければならないのか。日本人はそれでも生存する権利があると主張する以外彼等への対応は無い。

今月の新聞報道・ニュース等

「他候補への誹謗中傷」による支持「要りません」高市早苗氏、総裁選で自らの支持者に自制求める

9/21(火) J-CAST ニュース

2021年9月17日に告示された自民党総裁選（29日投開票）に立候補している高市早苗前総務相（60）が9月20日、自身の支持者の言動に批判を超えた「罵言雑言」が見られると、自制を求めるようツイッターで発信している。

【実際の投稿】高市氏のツイート

■「誹謗中傷や恫喝や脅迫によって確保される高市支持など…」

高市氏は20日夜、総裁選をめぐってツイッターに「皆さま、日々応援いただき重ねて感謝申し上げます」から投稿を始め、「告示も無事に過ぎ、各候補者と共に政策議論を毎日行える有意義な時間を過ごしております。自民党の良さは、党内で遠慮なく意見を交わし、決まれば一致団結して前に進めるところです」と告示後の情勢を報告。

しかし続けて、

「悲しいことに私の元に、高市支持者が他候補への政策批判を超えた罵詈雑言を発する行動があると多数報告を受けております」「総裁選は議論していく場でもあり、例え正反対の意見であっても尊重しあう場です。各候補者も、その支援者も決して敵ではありません」

と支持者の言動について投稿、「他候補への誹謗中傷や恫喝や脅迫によって確保される高市支持など私は要りません」と自制を求めた。　そして、「丁寧な政策説明を行い、理解促進をし、支持を得ることができる。そうしたリーダーがいま、求められています。是非、皆様も良い総裁選になるよう、ご協力をよろしくお願いいたします」と総裁選で議論が深められるよう協力を求めている。

縁尋堂　仁出川　清司

流石に高市早苗先生、正々堂々と議論しながら総裁選挙を戦って下さい。

産経新聞に　小石河+菅同盟などと表現されていましたが、思想、信念の違う方との連携は必ず破綻をきたす元です。

高市早苗氏、生放送で基礎的財政収支巡り橋下徹氏から「麻生さんとも戦う？」と問われ即答

9/12(日) スポーツ報知

自民党総裁選への立候補を表明した高市氏は、出演者から「総理になったら一番最初に何に手をつけますか？」と問われ「危機管理投資イコール成長投資に予算の比重を移させていただきます」と述べた。この発言に関連してコメンテーターで元大阪府知事の橋下徹氏は、麻生太郎財務相が高市氏が物価安定2％目標を達成するまでは基礎的財政収支（プライマリーバランス、PB）目標を凍結すると主張したことに「放漫財政をやっても大丈夫と、日本のマーケットを実験場にするつもりはない」などと否定的な見解を示したことから「プライマリーバランスについては、麻生大臣が反対だっていう声があがっているので、麻生さんとも戦っていただけるとのことですか？」と問われた。

これに高市氏は「財務当局があんだけプライマリーバランスにこだわったおかげで、安倍内閣の時、機動的な財政出動が中途半端に終わりました。やっぱり強い経済を作っておかないと全世代が安心できるような社会保障なんてできませんし、雇用の場も創出できないし、最終的に税収増にも結びつかないと思います」と述べた。

「強い経済を作っておかないと・・・」こういう考え方、ほれぼれしちゃいますね！　マスキ

裁選・高市氏「尖閣守るため自衛隊、海保が動ける環境を確立」

9/11(土) 産経新聞

自民党総裁選（17日告示、29日投開票）への立候補を表明している高市早苗前総務相は11日午前の読売テレビ番組で、尖閣諸島（沖縄県石垣市）周辺への侵入を繰り返す中国船に対応するための法整備を訴えた。

「実行支配を日本がしている大切な領土だ。領土を守るため、しっかり自衛隊と海上保安庁が動ける環境を確立していきたい」と語り、海上保安庁法や自衛隊法の改正を目指す考えを示した。

中国が2月に施行した海警局の武器使用権限を明確化した海警法については「非常に強い危機感を持っている」と指摘。「自民党の中でも『海上保安庁法は変えておかなければ民間の方々も守れない』『海保の職員たち、船そのものも守れない』といった意見が非常に多い」と述べた。

縁尋堂　仁出川　清司

世界の歴史を見ると、「常に正義が軍事力により損なわれてきた歴史です」。

「正義を護る軍事力は絶対に必要です。特に尖閣を意識すべき時です」

今、尖閣がいかにやばいかは言うまでもないことです。『海警局』に対抗する法整備を早急に。実は明日（10-26）から石垣島を訪問する予定を、解散前からたてていました。仲間均石垣市議から尖閣の最新状況を聞くためです。　マスキ

川内時男元公立中学校長の教育直言

徳島県立中学校校長 川内時男
http://100prs.info/katudoukiroku/nakama/R2-1-17kawauti/top.htm

42、「自分らしく」の言葉に覚える違和感（R2-6/28）

社会では「自分らしく」という言葉がよく聞かれます。聞くほどに耳に心地よい言葉です。しかしこの言葉、大人に対して使う分には問題ないのですが、発育途上の子供に使うべきではないと思っています。「××らしく」というからには××に当てはまる言葉があるはずです。子供らしく、若者らしく、人間らしく、などいろいろあるでしょうが、人が憧れ、目指しているものがこの××に入ります。その××に当てはまるのが「自分」だと言うことはどういうことでしょう。見倣うお手本は自分自身ということになり、「見倣う手本など要らない」と言うことでしかありません。今風に言えば「俺流」、平たく言えば「我流」、つまり「自分の好きなように」との意味になってしまいます。

これまで何度も述べてきましたが、子供は自分が憧れる人物を見て「あんな人になりたい」と思って生きています。そんなところに「自分らしく生きなさい」と言うことは「人の真似ではなく自分の好きなように生きよ」と言っているのと同じなのです。つまり、生きる手本を示さずに放任すると言うことです。基礎・基本が身についていない子供が自分が好きなように生きていては将来に向けての成長が期待できません。書写を習うにはまずはお師匠様の手本を真似ることから始めます。自分らしく我流の文字など書きますとお師匠様に叱られます。繰り返しお師匠様の書を真似て、やがて基本が身についてくると、自ずと自分独自の書体が芽生えてきます。何が描いてあるのかさっぱり分からない絵を描くピカソでも、初期には誰もが感心するような写実的な絵を描いていました。

振り子打法という独特のバッティングフォームで名の高いイチロー選手も、高校時代には基本に忠実なバッティングをしていました。もしピカソやイチローが基礎・基本を無視し、最初から「自分らしさ」を出して「我流の絵」「我流のバッティング」をしていたとしたら、この二人の天才は生まれなかったでしょう。つまり自分が確立されていないのに「自分らしく」というのは意味が通らないばかりか、有害でさえあるのです。

マスコミや学者は耳当たりの良い言葉が大好きですから、こういうフレーズにはすぐに飛びつきます。そして「子供に甘いこと」を「子供に理解がある」と勘違いしている社会ですから、こんな「おべっか」のような言葉が教育界に蔓延するのです。

43、ゴルディアスの結び目（7/1）

ギリシャに伝わる伝説に「ゴルディアスの結び目」言うのがあります。これは古代アナトリアにあったフリギアの都ゴルディオンの神話と、アレクサンドロス大王にまつわる伝説です。昔々のその昔、フリギア国のゴルディアス王が自分が乗ってきた荷車の牛車の轅（ながえ）をミズキの樹皮でできた丈夫な紐で、それまで誰も見たことがないほど複雑な結び目でしっかりと柱に結びつけ「この結び目を解くことができた者がこのアジアの王になるであろう」と予言しました。この結び目は「ゴルディアスの結び目」として知られるようになり、その後、結び目を解こうと何人もの人たちが挑みましたが、誰も結び目を解くことができませんでした。数百年の後、この地を遠征中のマケドニア王アレクサンドロス三世が通りかかり、剣を持ち出してその結び目を一刀両断に断ち切り、結び目をいとも簡単に解いてしまいました。後に彼は遠征先で次々と勝利し、予言通りアジアの王「アレキサンダー大王」になったと言うことです

この伝説は何を意味するのでしょう。アレクサンドロスが現れるまでは、人々は複雑に絡み合った結び目を「ほどく」ことばかりに注意を奪われ、剣で断ち切ることに思いが至らなかったからです。つまり「結び目を解く」という目的が「結び目をほどく」に代わっていたのです。

私がなぜこんな昔の伝説を持ち出したかと言いますと、この伝説があまりにも今の教育界に符合していると思ったからです。今の教育界は問題の複雑さばかりに目を奪われ、思考が混乱し、簡単に解決する方法が見いだせなくなっています。

多くの保護者や国民はいじめ問題について「いじめる子供を先生がコテンパンにやっつけたら問題は簡単に解決するではないか」と考えるでしょう。実はこれが正解なのです。しかし教師は「いじめる側の子供は心に様々な闇を抱えていて、それがいじめの原因ではないか」などと考え、「その心の闇を取り除いてやることこそ重要」として問題を複雑にしてしまいます。いじめの問題に、いじめる側の「心の闇」や「家庭環境」などを持ち込めば問題は際限なく複雑になります。こんなことはいじめとは切り離して別個に考えるべきなのです。それをしないから問題が複雑化し、肝心のいじめ被害者の心に寄り添うことができなくなるのです。そして、加害者が被害者にされたり、時には「いじめを傍観する者が一番悪い」などの結論になったりするのです。こうなるともう一般の国民には理解不能でしょう。まるで「国民感情を無視した裁判」を見ているようです。では教育の問題を「ゴルディアスの結び目」のように複雑にしている張本人は誰でしょう。言うまでもなくマスコミとコメンテーター、そして「きれい事の空論」で教育をいじくり回す教育学者達です。

杉田兼一の歴史・時事研究室

宮家復活への国民合意を

2021. 10. 03

新内閣が間もなく発足する。教育・防衛・経済・保健衛生・財政など山積する課題がある中での発足となる。かじ取りを間違えれば取り返しができなくなる重大な局面であることは間違いがない、皇室にとってここにきて最大の危機・課題に直面してしまった。宮家復活の方途が未だきまらずついに皇室行事を担われる眞子内親王殿下が完全な民間人となられてしまう、ご結婚は秋篠宮皇嗣殿下はお許しになられたが、家と家とのお付き合いはなされずに行くことになる。

米国へ渡られてのちの生活がどう保たれるのか、大変ご心痛あそばされて見えるでしょうが、基本、住居費や生活費などもままならず、困窮なされることになられるでしょう。弁護士となられればまだしも、今の状態ではすぐに家計はショートしてしまうのではないかと心配になる、今回の小室氏への警備費などでも1千万ほど警備費などでかかったように報道されたが、今は眞子内親王が皇族で見えるから税金を使うことができても、結婚と同時にそれも止まる。出せるとすれば内閣による機密費くらいでしょうか。それとて一時金でしょうから数百万が限度でしょう。新婚旅行もできるのかいなか。特別公務員として眞子内親王殿下お一人に国から給与をおわたしてご公務をになっていただく手もありましょうが法整備がまにあうでしょうか。万が一のことが起きても一般人となられる殿下に皇室復帰の道はないわけですから心配の種は尽きません。

昨日、大東塾につながられた若き女性がそのきっかけについてお話しくださった、その生き方を決められた理由は塾生信条の一文に「天皇様のお役に立てる日本人となろう」とあったこと。これだ、これこそが私が思っていたことをストレートに表した言葉だと感銘を受けたとおっしゃった。この道を生きようと決意なさったのだ。学生時代の熱き血が私にもよみがえってきた気がした。そうだ、この若き女性の感性を私はどこに置いてきてしまったのか。世俗に染まって不平不満を口にする今の自分が情けなく思われた。年ばかり取ってなんら国家国民のために為しえたものがない。今一度原点に立ち戻らねば生きる価値がないではないか。皇室の方々のみに陛下をさえる生き方を求めるなど臣下の道にあらず、世情の人生観から皇室が無縁であり続けるはずもなければ、臣下たるものが生きる道を踏まずして皇室に伝わるはずもない。

アッとホーム的価値が蔓延してしまった戦後の縮図が皇室の周辺に存在している事実を知らされた昨今。これは戦後世代を無為に過ごしてきてしまったつけともいえよう。祝日の意義を語ってこなかった教育の帰結でもあろうし宮内庁に人材を送らなかった政府の無策のせいでもありましょう。

今回のご結婚のショックから一刻も早く抜け出して皇室の安定的な存立を図ることが急務、今回の件で女系天皇論は吹っ飛んだでしょうが宮家復活の世論はいまだたかまらない。今秋この決着を見なくては皇室の本来が損なわれる危険性が高まる一方でありましょう。ご結婚を機に、宮家復活による男系継承の理解を進めるしか皇族減少の危機を食い止める道はないのでは。

新内閣は早急に世論喚起をなし、男系継承の全きを目指して法案に仕上げるべきであります。

杉田さんの爪の垢ほどでもいいから頑張らないと。　マスキ

チャイナオリンピックボイコットを

2021. 09. 19

名古屋駅前ウインク愛知でのチャイナ五輪開催反対講演会に参加。ジェノサイトを繰り広げるチャイナの実態をチベットからはペマギャルポ先生、南モンゴルからはオルホノド・ダイチン先生ウイグルからはイリハム先生が登壇され詳しくお話を受けた。お三人とも旧知の方で再会を大いに喜ぶ。特にイリハムさんにおあいするのは一〇年ぶりか。しかしすぐに打ち解けた話ができた。さらに香港から立派な考えをもたれる女史。現実に香港警察が市民に銃を発砲する様子や目に唐辛子スプレーを吹き付け蹴とばし連行する姿を映像で見る。もうひどいとしか言いようがない。

これら大虐殺真っ最中のチャイナにオリンピック開催の権利などあるはずもない。開催地を変更するよう要望する署名をなしてきた。体を張って自由のために抵抗する香港市民に何とか手を差し伸べる手段はないだろうか。

ペマ先生はバングラ独立の立役者。「たった七人から始まった独立運動でしたが、命がけで戦ってきて独立が成った、命がけで戦っているかどうかが問われる」との話には改めて感銘を受けた。

私にとっては台湾防衛がより身近なテーマ。きわめて危険度が高い。おんぼろの体になり、わが身が情けないが、いざというときにはそれなりに。

縁尋堂　仁出川　清司

昭和一一(一936)年、ベルリンオリンピック大会の時、ヒットラーは既に総統の位に就いていましたが、オリンピックの大盛会をきっかけにして、更に独裁を加速しました。

習近平をヒットラー二世にしないためにも、北京冬季オリンピックはボイコットすべきです。

連合艦隊各艦の予定・活動報告

NPO法人百人の会

●弊NPO法人百人の会は、第41（通算108）回を最後に、約２年間定期勉強会・理事会を休止していました。第11（通算22）回定期総会（書面決議）の報告や、いろいろお話ししなければならないことも溜まってきています。コロナもそろそろ収まってきましたので、年内に、勉強会・理事会を再開したいと考えております。日程が決定次第ご連絡いたします。

台湾人日本国籍確認訴訟支援の会

●（やっと）口頭弁論ができました。
期日　10月12日11：00
（抽選10：20）
会場　東京地裁103号（特大法廷）

コロナで延び延びになっていた口頭弁論（原告の意見陳述）が前記行われました。各位のご協力を得、約30名で傍聴ができました。取り急ぎ感謝。詳細は、（衆議院）選挙が終わり次第まとめます。ご勘弁を。

大阪おばちゃんの会

大阪市職員のでたらめ発言に対し、退職金の返還を求めよと松井市長相手に起こした訴訟、順調に進んでいます。

●口頭弁論の期日
期日　11月9日14：30
会場　大阪地裁806号

編集後記

「文科省不正検定を告発する有志の会」と浜田さんらと裁判終了後懇談。あんまり十分な時間がなかったので、私が一方的に話した。

要点は、教科書採択は、現実首長のさじ加減一つ。橋下元大阪市長のやったことを見ればわかる。前々回の採択で、大阪市を始め、維新が首長を取っている市町村は全部育鵬社を採択。だから首長を納得させるのが一番確実。しかし日本は民主主義。カラスは白いという人が多数いたら、カラスは白いのだ。

所謂保守系の人は、まっとうな教科書を採択せよという。そして育鵬社や自由社の教科書がまっとうだという。だれがまっとうか、おかしな教科書かを決めるの。それは我々保守系ではなく有権者。有権者は日本書籍などのけったいな教科書がまっとうだと断を下したのだ。それが民主主義なのだ。民主主義がおかしい、などと言っても何の意味もない。していえば、それが戦争に負けたということではないか。それを、育鵬社や自由社の教科書が素晴らしい。当たり前やろ。などと言うのは民主主義がわかっていない、独善てき独りよがり。傲慢以外の何物でもない。

客が全然来ない、どこかのラーメン屋の親父が、うちのラーメンはおいしい。客が来ないのは味のわかる客がいないんだよ。などとと言い張っているのとおなじ。うまいまずいを決めるのは客だ。要は、大阪の場合、橋下元市長が周囲を説得してせっかく育鵬社を採択したのに、誰とは言わないが、「育鵬社の教科書はまっとうな教科書だから採択されて当たり前。」などとそこに胡坐をかいて、次の採択を目指し、「正しい歴史教科書を！」と運動しなかったから、左翼にひっくり返されてしまったのだ。

首長、それを支える議員に、まず我々の思いを理解してくれる人を当選させる。それが一番。そして会いに行き、我々の思いを聞かせる。そのためにはまず会ってもらはないと始まらない。会ってもらうには常日頃の付き合いが大事。これはどこの世界でも一緒だ。そして彼らにとって一番うれしいのが、お中元やお歳暮ではなく、選挙の時の応援。常日頃は件の谷野氏（大阪おばちゃんの会代表）、アポもなしに、知事や市長に会いに行く。「こんにちわー、吉村さんいる。」そんな無茶な。ところが知事がいれば、「いらっしゃい！」と言うことになる。

谷野氏、今回のようなこと（維新のための全国行脚（本誌巻頭参照）を10年間やってきた。だから吉村大阪府知事や、松井大阪市長も「会いたい」と言われれば二つ返事なわけなのだ。議員や首長に言うことを聞いてもらうには、ここまでやれとは言わないが、ある程度の貢献は必要。相手からの信用を得ることが最も大事なのだ。

実は今回の全国行脚のついでに谷野氏と私（増木）は２月ほど前から大阪府内維新の首長、例えば八尾市長や岸和田市長にも会いに行っている。主たる目的は別にあるのだが、その時必ず次回教科書採択のことを頼んでいる。誰とは言わないが、「よっしゃー」と調子のいい市長！　時期が来たら念押し。忘れたとは言わせないぞ！！

原稿・同封資料の募集、メール配信について

本紙に掲載ご希望の論文、情報等どんどんメールでお送りください。また、弊紙は郵メールで発送し、重さ制限は50g です。まだ10g 程度余裕がございますので、資料等の同封が可能です。ご相談ください。

●弊紙は購読料は頂戴しておりません。

『M情報』では、日々、全国各地の仲間から情報が送られてきます。それをメルマガで転送配信します。内容はどこよりも詳しく多種多様。試しに一度受信してみませんか。要領は巻頭のアドレスに「メール希望」と空メールを（発信名義「NPO法人百人の会」）。

活動資金ご協力のお願い

郵便振替 00980-8-245547 MASUKI情報デスク
ゆうちょ銀行 099-0245547 MASUKI情報デスク
三菱UFJ銀行 千里中央支店 0044349 普通 増木重夫